

学びをひろげる

(第33回)

※ ○は、自分以外の参加した人の数です

まる (わたしと○人の会)

日時 2020年4月11日(土) (1時45分~5時)
場所 城東区民センター4階 小会議室
〒536-8510 大阪市城東区中央3-5-45 TEL06-6932-2000
参加費 500円(会場費・運営費等) ※学生は、無料です。

一人で拓げられない学びを○(まる)人が集まり、多様な人たち(年齢、国籍、職種など様々な人たち)との出会い・対話を通して自分の学びを拓げ、授業づくり・教材づくりをしませんか。もう一度、教育・授業のあり方をていねいに見つめ語り合しましょう。



地下鉄「長堀鶴見緑線・今里筋線」浦生四丁目駅 1番・7番出口 徒歩約5分

京阪電鉄 野江駅 徒歩約8分

前回 第32回の内容

JICA インクルーシブ教育研修ワークショップ「障害者がみんなといっしょに学び合うことについて」

2020年1月18日 提案 松森俊尚(“学びの会”スタッフ)

2014年から毎年 JICA のワークショップを続けてきました。今年も、12か国から15人の研修生が来日して、1か月余り横浜を中心に日本のインクルーシブ教育の研修を行いました。1週間足らずですが大阪の「ともに学び、ともに生きる教育」の研修プログラムが設定されて、その一日を“知的障害者を普通高校へ北河内連絡会”が担当しました。

ワークショップのビデオを見ながらの報告。——1. ユウくんのお母さんの話を聞いた後、小学校の教員という立場で、3グループに分かれてロールプレイ ①支援学校をすすめる。②教科によって支援学級と普通教室を使い分ける。③すべての時間みんなといっしょに普通学級で勉強する。2. コウタさんのお母さんの話を聞いた後、高校の教員の立場で、3グループに分かれてロールプレイ ①点数がとれなくても進級、卒業を認める。②退学か、支援学校への転学をすすめる。③「基準点」に近づけるように工夫しながら進める。3. ユウタロウさんのお母さんから話を聞いて、「ユウタロウさんは、『みんなと一緒に高校へ行きたい』といいました。みなさんの国だったら？」をテーマに、(ロールプレイではなく)フリー・ディスカッション)——ロールプレイが必要だったのか。ディベートが形式的になりすぎて、肝心の本音を語り合う時間がとれなかったのではないかな。…などの意見が交わされました。

松井さん(スタッフ)は次のような「感想」を寄稿してくれました。(その部分)

…先進国から様々な制度や技術を学ぶのは良しとしても、「教育」という分野では「先進国」から何を学ぶというのだろうか。私は「教育」は「制度」や「技術」の問題とは思わない。制度や設備がしっかりしていなくても素敵な教育はある。教育技術に乏しいと言われる人の言動が子どもの心を揺さぶることはよくある。問題は何を願って教育するのかというベクトルの問題だと考えている。…日本の教育制度が目指しているベクトルには、「他国との競争に勝つ人材を育てる」「個人の学力を高めることが個人や集団の幸せにつながる」「そのためには個人主義的になっても構わない」「能力の高い者が能力の低い者を踏み台にするのもやむを得ない」。そんな変なベクトルに突き進むための制度や技術、設備、施設が「先進」しているにすぎない。そこから何を学ぼうというのか。また日本は何を教えようというのか。私にはわからない。日本人こそ素朴に隣人を愛する発想を持った国や人々から学ぶべきなのだと思う。——



JICA ワークショップ

今回 第33回は

「書く」ということ~生活つづり方にとりくんで~

寝屋川市立小学校教員 森本加代さん

子どもたちは、さまざまなくらしや思いを抱えて、毎日登校してきます。一人ひとりの子どもたちにとって、教室を安心できる場にしたい、そのために教師とのつながり(たて糸)と仲間とのつながり(よこ糸)をつくりたいと、これまでずっと願ってきました。「生活つづり方」にとりくむ中で、自分のくらしを見つめる子、人の心を想像する子を育てたいと思うようになりました。そして、「生活の事実」をつづり、読み合うことを通して、お互いをまるごと受けとめ合えるようなつながりをつくりたいと考えました。昨年度担任した1年生のとりにくみを報告します。「つづることの意味」について、参加者のみなさんと考え合いたいです。よろしくお祈りします。

森本さんは、2019年度日教組全国教研の正式リポーターで、終了後「日本の教育」の“このレポートに学ぶ”に選出されました。みなさん、ぜひご参加ください。

「学びをひろげる」スタッフ 松井 直哉、 松森 俊尚

連絡先 松森 (☎090・1960・3469 ☞matumori@crux.ocn.ne.jp)

★次回第34回研究会は、2020年7月18日(土)午後1時45分~ 城東区民センター4階小会議室にて★